

DUNLOP KOBE OPEN 2024 ボールパーソン(ボーラー)の概要

1. 集合時間

- 午前・終日参加の方： 8時50分までに受付
 - 午後のみの方： 12時45分までに受付
- 受付で、点呼とボールパーソンのバッジを受け取ってください。

当日のボールパーソンの人数・試合内容により、各コートへの配置人数、仕事内容がこの手引きと異なる場合があります。大会実行委員の指示に従って、対応をお願いします。

2. 集合場所

ブルボンビーンズドームテニスコート(室内)・ボランティア受付

3. 服装

- スポーツウェア・運動靴(テニスシューズが望ましい/スニーカー可)・帽子(屋外の可能性あり)
- 寒暖の調節ができるもの

4. ボールパーソンの役割

○運用方法

対象コート	運用
センターコートおよび クアード(四肢麻痺障碍)シングルス	ボールパーソン配置 6名2班体制(目安) ボール拾いおよびスコアボード更新)
屋内サブコート(A~Hコート)の 男子シングルス・女子シングルス・ダブルス	スコア担当1名のみ配置 2名2班体制(目安) (ボールを拾う必要はありません)
屋外コート(I~Lコート) ※屋外のため、帽子などご準備ください。	I~Lコート全体で、6~8名2班体制(目安) コート後方の溝にはまったボールを拾うことを中心に対応 (ネット際のボールの対応は不要) 競技車いす・荷物の階段昇降補助

- ・担当コートは当日お知らせ致します。
- ・各コートの配置人数は、当日の募集状況によって変動します。予めご了承ください。

5. 連絡事項

- ・昼食はお弁当があります(終日参加の方のみ)。11時頃には用意できているので、休憩の方から各自お弁当を取ってください。
- ・休憩中は試合観戦など自由行動です。ただし、時間が来れば必ず元のコートに戻って交替してください。
- ・1つの試合が終わった後、少し間が空くことがあります。その場合は次の試合がいつ頃入るのか、本部まで確認をお願いします。(本部横にオーダーオブプレー(試合予定)が貼り出されている場合があります)
- ・本大会では、新型コロナウイルス感染症対策のため、国際テニス連盟(ITF)他機関の要請に伴い、大会前1週間の健康チェックの提出をお願いする可能性があります。必要となる場合には改めてご連絡差し上げますので、ご協力のほど、よろしくお願い致します。

6. 終了

- ・担当コートに次の試合が入らないことが判明したコートには、ボランティア受付から連絡を差し上げます。
- ・受付でバッジと引き換えに交通費・参加賞をお渡しします。

以上

<補足>

●テニスのルールについて

○試合形式

・試合ごと(グレード・男女・など)で試合のセット数/ゲーム数が異なります。試合開始前に審判員に確認ください。

- ・ベストオブ3 セットマッチ(2 セット先取したほうが勝ち/1 セットは 6 ゲーム先取したほうが勝ち)
- ・ベストオブ1 セットマッチ(1 セット先取したほうが勝ち/1 セットは 6 ゲーム先取したほうが勝ち)
- ・8 ゲームプロセット(8 ゲーム先取したほうが勝ち)

○テニスのルール

☆サーブ(サービス)

テニスはどちらか一方のプレーヤーが相手コートにボールを打ち込むことでプレーが始まります。

サーブの機会には1 プレーにつき2 回あり、1 回目(ファーストサーブ)がコートに入らなくても、2 回目(セカンドサーブ)がコートに入れば OK です。

なお、サーブを受けることを「レシーブ」または「リターン」と呼びます。

☆ラリー

選手同士でボールを打ち合うことをラリーと呼びます。

ラリー中はボールが3 バウンドするまでに打つ必要があります(健常者のルールは2 バウンド未満です)。2 バウンドより多くさせてしまうと(2 バウンドは OK、3 バウンド以上は NG)、失点となります。

☆ポイント

テニスは、ポイントの取り合いで試合が進行していきます。

1 ゲームは 4 ポイントを先取した方が獲得。ただしお互いに 3 ポイントで同点になったときはデュースとなり、そのあと 2 ポイント差がつくまでゲームは行われます(ノーアドバンテージスコアリング方式の場合 3 ポイント同点(40-40)の次の 1 ポイントでゲームを決めます)。

1 ゲームごとにサーブ権を交代し、先に 6 ゲーム取った方が 1 セットを獲得します。(5-5 になった場合は7ゲームまで。)最終的にセット数で試合の勝敗が決まります。

ポイント	0	1	2	3	4
表示	0	15	30	40	G
読み方	ラブ	フィフティーン	サーティ	フォーティ	ゲーム

☆ポイントの数え方

サーブをする人から先に数えます。ポイント ⇒ ゲーム ⇒ セット ⇒ マッチ の順に試合は進行していきます。



☆タイブレーク

タイブレークのシステムは、ゲームカウントが 6-6(8 ゲームプロセットの場合 8-8)になった場合、7 ポイント先取するとセットを獲得できる方式です。ただしタイブレークでのポイントが 6-6 となった場合は、2 ポイントの差がつくまで行われます。

●ボール交換

- ・試合球は初回 7 ゲーム／以降 9 ゲームごとに交換します。
- ・審判員から要請があれば(“New balls please” もしくは「新球を準備してください」)、新球を準備し選手に渡してください。その際、古いボールは回収してください。
- ・新球を出す際、ボール缶の淵で手を切らないよう注意してください。

●その他注意

- ・プレー中(サーブを打とうとしているとき、レシーブしようとしているとき、ラリーが続いているとき)は、プレーの妨げとなりますので、絶対に動かない、ボールを転がす、投げるなどをしないでください。
- ・ボールは試合進行の妨げにならないよう、できるだけ迅速に拾ってください。ただし、無理と判断した場合(遠すぎる)などは、無理に取りに行かなくても問題ありません。
- ・ゲームのポイントについては一切判断・回答をしないでください。ポイントを決定できるのは審判員(セルフジャッジの場合は選手本人)のみです。
- ・午前だけ、午後だけという人もいますので、途中でメンバーが変わることがあります。引継ぎ、顔合わせを必ずお願いします。